



兵庫あおのだより

独立行政法人 国立病院機構 兵庫あおの病院

夏季号 (第92号)

令和元年 8月

〒675-1327

兵庫県小野野市場町 926-453

TEL 0794-62-5533



【加東市上滝野 闘竜灘】 写真提供者 都倉 昇

夏の水量豊富な闘竜灘の風景です。闘竜灘は流紋岩質凝灰岩が加古川の河底一面に広がり、奇岩・瀑布が形造られた名称として、古来より知られています。

また、地形や鮎の習性を利用した『笥漁』(かけいりょう)が江戸時代より継承されています。これは、笥(木桶)によって流水を引き込み、人工の滝を作り、この滝を遡上する鮎を仕掛けの穴へ落とし込む漁法で、毎年5月1日全国に先駆けて鮎漁が解禁されると、この『笥漁』も始まります。

副院長就任のご挨拶	副院長	村松 三四郎	2
「トライやる・ウィーク」を終えて	西2病棟	家納 有美子	2～3
春の外出支援行事	療育指導室	岸本 満寿栄	4
播磨の景勝地 ～加東市上滝野『闘竜灘』～			5
外来診察・検査担当表			6

広報誌「兵庫あおのだより」季刊発行 編集:広報誌ホームページ編集委員会

病院ホームページ <http://www.hosp.go.jp/~aono>

Eメール: mailbox@aono.hosp.go.jp

副院長就任のご挨拶



令和元年7月より兵庫あおの病院副院長に就任しました村松三四郎です。平成2年に神戸大学医学部を卒業し、同年神戸大学医学部第一外科に入局し、長年消化器外科医をやって参りました。兵庫あおの病院は、重症心身障害児（者）医療を兵庫県下で中心的に担

むらまつさんしろう

副院長 村松 三四郎

っている拠点病院であるため、今までの経験が活かせるかどうか不安ではありますが、重症心身障害児（者）とそこご家族、また地域住民の皆様が必要とする医療を提供していき、その中からオリジナリティ溢れる情報を当院から全国に発信ができればと考えています。

当院着任してまだ日も浅く、慣れない面も多々あると思いますが、今後職員の皆様との連携を深め、この病院でのより良い医療、やさしい医療の提供に向けて、鋭意努力して参りたいと思います。どうか御指導、御鞭撻の程、よろしくお願いいたします

「トライやる・ウィーク」を終えて

5月27日～31日の5日間「トライやる・ウィーク」として病院で働く人や仕事を知るといふ目的で、小野市立小野中学校の2年生3名を迎えました。

病院でのトライやるを選んだきっかけは、3人とも身内が医療関係者であり、将来の職業として病院での仕事が選択肢にあったようです。どんな人たちが病院で働いているのか、患者さんの不安を軽減させるためにはどのような関りをされているのかということが知りたいということが動機としてありました。

そんな明確な動機があったため、各部署の仕事内容の説明を真剣に目を輝かせて聞いていました。5日間、院内の各部署（外来、医事、事務部門、病棟、中央材料室・手術室、

かのう ゆみこ

西2病棟 家納 有美子

検査科、放射線科、薬剤科、リハビリテーション、栄養管理室、洗濯場、通所事業、院内保育所）で見学させて頂きました。様々な職種の方と触れ合い、具体的な仕事を知ることが出来ました。病院は医師や看護師だけではなく、多くの人たちが患者を支えており、リハビリだけでも理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がいることにも驚かれたようです。

通所や、病棟の療育活動体験を通じて初めて患者さんと触れ合いました。やはり最初は表情が硬く患者さんとの距離も遠かったのですが、保育士の働きかけにより、少しずつ患者さんとの距離も近くなり、患者さんの反応を見る余裕もでき、笑顔で活動を終えることが出来ました。また、学生さんが、活動を楽

しむだけでなく、医療者のコミュニケーションの取り方や自然に患者の状態を観察していることについて気付くことができていたのには感心しました。

開始初日は緊張した三人でしたが、廊下ですれ違うスタッフ一人一人にきちんと挨拶をされており、日が経つにつれ表情が和らぎ、活動を楽しんでいただいている様子が分かり

ました。

学生さんのアンケートでは「働いている人たちの工夫や心がけ、病院の様々なことを学ばせてもらい、良い機会となった。今回の学びを将来の夢へと生かしていきたい。何から何まで最高の環境で学ばせていただき感謝でいっぱいです」と回答をいただき、本当に嬉しく思いました。



春の外出支援行事

きしもと ますえ
療育指導室 岸本 満寿栄

5月21日（火）・23日（木）の2回、各病棟の外出支援行事を実施し兵庫県立フラワーセンターに行きました。両日とも天候にも恵まれ、6名の利用者様、ご家族様が参加されました。今回、参加されました利用者様の感想をご紹介します。

「ばらがとてもきれかった」

利用者様より感想

僕はこの話を聞いたときに少し面倒くさいなあと思いましたが、このあおの病院でも素敵な思い出を親と一緒に作ろうと思いました。

フラワーセンターに行く前に、ストレッチャーのことで問題があると聞きましたが、せっかく体調も維持してきたので、この車椅子のままでも頑張って行こうと思いました。ストレッチャーの件については、問題が解決されましたので、安心して行くことができました。

加西フラワーセンターに着いて、車から降りると少し暑いぐらいでした。フラワーセンターには、昔3回ぐらい行っておりましたが、新しく変わった所もあって、新鮮な感じがしました。僕は綺麗な花も好きだけれども、温室の中の食虫植物に興味があります。それから、保育士さんが、ソーセージの実を見せて下さった時には、こんな植物があったんだなと思って歓声をあげました。ストレッチャーの上から見る景色は、また角度が違って見えて楽しかったです。空の色があんなに青く見えたのは久しぶりでした。

保育士さんと一緒に僕の好きな、アイドル歌手の歌を一緒に口ずさめて楽しかったです。

この半日を僕に与えて下さった、あおの病院の皆様方に心より感謝致します。

最後に、この外出支援行事に際して、ご協力頂きました各関係部門の皆様方にこの場をお借り致しまして、お礼申し上げます。ありがとうございました。



(闘竜灘)

ちょっと一息

播磨の景勝地



加古川水の新百景の標識と闘竜灘



『笕漁』(かけいりょう)の仕掛け



『掘割水路』明治6年に筏用水路として開削



闘竜すくえあ



加古川舟運の祖と呼ばれている
阿江与助の銅像

兵庫あおの病院 診察・検査担当表

外来診療担当表

令和元年8月1日現在

診療科		月	火	水	木	金	土
内科	午前	診察1	八幡 知之	中原 由紀子	陣内 研二	浅香 隆久	
		診察2	義富 辰夫	石田 純一郎*	松山 榮一	中原 由紀子	松尾 洋介
		診察3	吉田 尚史	中山 昌彦*	義富 辰夫*	義富 辰夫*	中山 昌彦*
	午後		義富 辰夫*	中山 昌彦*	義富 辰夫*	義富 辰夫*	
外科		診察5	岡本 大輝	平井 二郎	村松 三四郎	平井 二郎	李 震中
整形外科		診察6		平井 和雄*	平井 和雄* (隔週)		常深(午前)/ 担当医(午後) 予約制
リハビリテーション科		診察5	岡本 大輝	平井 二郎	村松 三四郎	平井 二郎	李 震中
小児科		診察7				木藤 嘉彦	
専門 外来	心身症外来						郷間 英世◇
	呼吸器・血管外科			平井 二郎*		平井 二郎*	
	内分泌・アレルギー外来 (午後)			木藤 嘉彦*		木藤 嘉彦*	
	渡航外来 (午後)			浅香 隆久*		八幡 知之*	

診療受付は平日の午前8:30～午前11:30です。

※印の外来診療は予約診療です。予約を取り、予約票をお持ち下さい。ただし、初診・急病の
場合は予約なしでも、診察を行っています。

◇印の外来診療は予約患者様のみの診察となります。(初診の方の診察は行っていません)

診療担当医が都合により変更となる場合がありますが、ご了承下さい。

患者様の状態により、診察の順番が前後する場合がありますがご了承下さい。

整形外科診察日には、リハビリテーション科の診察は休診となりますが、リハビリテーション科患者様の診察も行います。

検査担当表

検査内容	月	火	水	木	金
胃カメラ(午前)				服部 三太	
大腸ファイバー(午後)				服部 三太	

※検査はすべて予約診療です。

入院患者様診療

診療科	月	火	水	木	金
小児科			山本 暢之	太田 武志 末松 正也 (交替制)	岡本 賢治 河辺 泰宏 (交替制)
小児外科	尾藤 祐子 富岡 雄一郎 大片 祐一 中谷 太一 曾田 洋輔 宮内 玄德 (交代制)			竹本 正和 久野 克也 (第2・4週)	尾藤 祐子 富岡 雄一郎 大片 祐一 中谷 太一 曾田 洋輔 宮内 玄德 (交代制)
形成外科			藤井 美樹 (毎月第3週)		
皮膚科			加藤 則人 (毎月1回) 益田 浩司 (毎月1回)	金子 由佳 (毎月1回)	浅井 純 (毎月第3週)
耳鼻いんこう科			吉本 公一郎		
歯科	古土井 春吾			小紫 香代	明石 昌也

兵庫あおの病院 電話 0794-62-5533 (代)